





あの快楽を  
また味わいたくて...

衝動を  
抑えきれない...♡

は♡

は♡

は♡



神よ...  
この罪深い私を  
お許し  
ください...っ!

神に祈れば  
雑念なんて  
吹き飛んで  
しまう...

はず  
だったのに...っ

は♡



もう...

はああっ♡  
すっ...っ♡

エッ♡  
ダメえっ♡



神よ...  
お許しおおっ♡

あ♡

く♡  
ん♡

女♡  
の♡  
胸♡  
を♡  
愛♡  
する♡  
の♡  
罪♡  
を♡  
許♡  
す♡  
の♡  
祈♡  
り♡

そんな  
こと♡



この感じ方...♡

もう身体  
エツチの準備  
はばきやっ♡



ダメえっ♡  
我慢  
できない♡

あ♡  
あ♡  
あ♡

お祈りは  
済んだあ？

私の事は  
気にしないで  
ユリナの  
可愛い姿  
もつと  
見せてえ♥

もう貴女の  
いいようには  
なりません…！

いい加減  
姉の身体から  
出て行って…！

すつと  
見て…!?

な…

そんな事  
言いながら

もうこんなに  
トロトロに  
して♥

ひあつ

私の名前を呼んで  
自分を慰めていた  
わよねえ？

貴女を見ていると  
全然飽きないわ♥

何故  
私達姉妹に  
そこまで  
執着するの…？

私の無様な姿  
なんて散々  
見たでしょう…！  
これ以上  
姉さんの姿で  
弄ばないで…っ



そういえば…  
まだ話して  
いなかった  
わねえ♥

貴女は  
認めないけれど  
私は紛れもなく  
ローザ本人よ

ただしあの夜…  
『人』としての  
私は消えた

『悪魔の力を  
受け入れる』  
と言って

悪魔は  
陵辱の限りを  
尽くしてきた

私の乳首を弄び  
膣内をこね回し…

私はユリナの  
ことだけを想って  
耐え続けた

そして私は  
悪魔の力を  
手に入れた…

貴女と  
幸せになる力を  
手に入れたのよ♥

悪魔の身体と  
共にね

!?

な…  
本当に…  
姉さん  
なの？

そう…  
私は最初から  
ずっと  
貴女の愛する  
ローザ姉さん  
ずっと変わらず  
私のまま♥

姉さんは  
悪魔の力に  
魅入られて  
気持ちを  
捻じ曲げられて  
いるだけ…！

まだ神は  
お許しに  
なるはずです！

そう…  
貴女はどこまでも  
『シスター』  
なのね…

どちらが先に  
絶頂を迎えるか  
勝負しましょう♥

いいわなら  
悪魔の力を賭けて  
勝負しましょう

私が負ければ  
この力を捨て  
罰でもなんでも  
受けましょう

…っ  
わかり  
ましたっ

貴女の信仰  
たっぷり  
見せてもらうわ♥

その勝負  
受けて  
立ちます…っ



元の姉さんに  
戻して  
あげないと…っ



この勝負  
ただ勝つだけじゃ  
ダメ…っ



いっしょに  
いっしょに  
いっしょに  
いっしょに



神への祈りと  
説得を続けられ  
必ず願いは  
届くはず…!

いっしょに



あはあ♥  
ユリナとっ♥  
おまんこキス  
してるう♥  
ユリナの  
おまんこが♥  
私のおつ♥

集中できない…っ♥



ユリナああ♥  
姉さんの  
又ル又ルの  
性器が擦れて…  
いっしょに  
いっしょに  
いっしょに  
いっしょに



あひっ

んっ♡  
はあっ♡  
姉さんっ♡  
これ以上  
悪魔の力に  
身を委ねないで…  
んああっ♡  
信仰だけは…  
裏切っては…  
んああっ♡

もうそんな  
退屈な話は  
よしましよ

今は二人だけの  
時間を楽しむの♡



んあひっ

そんなに強く  
擦り付けちゃ♡



お願い  
姉さんっ♡

元の  
姉さんっ♡



どうしても  
そんな  
無粋な話が  
したいのぉ？  
もっと気持ちよく  
してあげないと  
ダメみたいね♡

それ  
ならあ…♡









はあ…♡  
はあ…♡  
どうかしら…♡  
ついに私達  
繋がっちゃった♡

あぁ♡  
姉さん♡

んあ♡  
あ♡



相性ピッタリの  
ユリナのおちんぼ  
さいこお♡

んお…♡ ななに…♡  
これ…♡

あらあら♡  
お返事できない位  
気持ちよさそう♡

お姉ちゃんのおちんぼで  
こんなに感じ  
ちゃうなんて  
嬉しいわあ♡

ユリナは  
どう…？





気を散らしちゃダメ♥  
ちやんとエツチに集中よ♥  
はああ♥  
おちんぽとおまんこが絡んでとつても気持ちいい♥

ダメっ  
そんなに激しくんああっ♥



魔力紋によって拡張された感覚でより貴女を理解できちゃう♥

おまんこの形もどこで感じるかもどんな風におちんぽを包み込むかも♥



頭が痺れて♥

祈る事すらできない♥



味わった事のない感覚が…♥  
襲ってくる…う♥

んあっ♥



あはあっ♡  
お祈りなんて  
やめちやえ♡

おちんぼ快樂  
いっばい楽しみ  
ましよう♡

でも  
今は勝負  
だから♡  
一気に  
イクわよ♡

一番  
深い所  
までっ♡

一気に  
ねじ込むっ♡



んっ♡  
あっ♡

あっ♡  
あっ♡  
あっ♡

おまんこの奥  
突かれながらっ♡

姉さんの  
膣奥を突く感覚も  
流れ込んできてえ♡

姉さんの  
おちんぼっ♡  
感じおれ  
ちやうどっ♡

あっ♡  
あっ♡

あっ♡  
あっ♡



大口叩いていた  
割には  
もうお祈りは  
終わりの？  
それなら：  
我慢は  
もう終わり♡

もうイク所まで  
イってしま  
ましよう♡

もう  
トロトロ  
じゃない♡  
初めての  
エッチで  
腫奥突かれて  
予想外に  
気持ちよかったの  
かしら？

はああ♡  
姉さん♡

お互いの肌を  
直に感じながら  
同時に  
絶頂するの♡

まだ  
神に祈る余裕が  
あるのかしらあ？  
仕方の  
ない子ねえ♥



もつともつと  
お姉ちゃんとの  
愛の行為に  
のめり込ませて  
あげる♥



それならあ♥

貴女が  
神様にばかり  
夢中だからあ  
今までじっくり  
開発調教した  
このお尻の穴♥  
一緒に可愛がって  
あげるわ♥

そうすれば  
私との行為に  
もつと本気に  
なってくれる  
でしょう♥

お尻の穴っ

広げちゃっ♥

な何…っ  
足  
引っ張られて…っ  
今度は何を  
する気…!?

はあめっ!?





入口はキュッと  
締め付けつつ  
腸内は柔らかかくて  
トロットロ♡

んんんん♡  
いいいながら...  
なんてっ♡

お尻っ♡  
おほおおっ♡

んんんん♡  
んんんん♡

神様にすぎる  
フリをしても  
こういう事を  
期待してたのね♡

ゆびっ♡  
ぐわんぐわん



うふふっ♡

そんな  
素直に  
なれない  
子には...♡

深く激しく♡  
神に祈る事も  
忘れる程に♡

徹底的に  
ブチ犯して  
あげるからあ♡

お尻っ♡

前と後ろ♡  
同時に  
激しゅうっ♡

あっ♡

あっ♡



ココも  
好きよねえ♡



んふっ!?



下だけ  
じゃなく  
コッチもね♡

徹底的って  
言うならあ



ひああっ♡  
ちくっ♡  
ちくびっ♡

やっ♡  
おっ♡

おっ♡

おっ♡  
おっ♡  
おっ♡



おっ♡  
おっ♡  
おっ♡



おっ♡



下の突起も  
一緒に  
シてあげる♡

あらとっても  
気持ち  
よさそう♡



お腹の内側で  
ゴリゴリっ  
てええ♡

へっ♡  
あ♡



うああっ♡  
更に  
激しくっ♡

ふああっ♡  
おおっ♡  
ゆびっ♡

もう  
ダメえ♡



んほ♡  
でも私も  
もう限界い♡

愛し合うって  
お互いに愛を  
与える事  
だものね♡

うれしいっ♡  
うれしいっ♡

ああ♡  
素敵よ  
クリナ♡  
お姉ちゃんせ  
気持ちよく  
してねるのね♡



クリナも  
イって♥  
私の膣内に  
射精しながら  
おまんこ絶頂♥

絶頂っ  
外♥

同時に  
種付け射精  
味わい  
ましゅ♥

イクわよっ♥  
私のおまんこ  
おちんぼど  
一緒にい♥

ほあっ♥



お尻っ♥  
はげしっ♥  
抗えないっ♥

うああっ♥  
ダメダメえっ♥  
負けちゃったら  
姉さんを  
救えないのっ♥

逆さになるっ♥

おっ♥  
お尻っ♥





引き分け♥  
勝負も  
という事は



いかされ...  
ちゃった... あ♥



ひびき  
わけ...!?  
それじゃ...

同時  
みたいねえ♥



折角  
はじめた  
勝負だもの  
すぐ終わらせる  
なんて勿体ない♥



やああ...  
おちんちん  
また擦れて...  
イったばかり  
なのに... い♥

だからあ♥  
この程度で  
満足しちゃ  
ダメ♥



貴女が好きな  
後ろの穴でも  
楽しませよう♥



ま...♥





お尻の中っ  
おちんぽ  
入っでえっ♡

姉さんの  
おちんぽで  
おまんこごころか  
お尻までえっ♡

今までも  
凄かったのっっ

姉さんのっ♡  
一番  
気持ちいいっ♡

あーっ  
やっ

あーっ  
やっ

私のいい所っ♡  
的確にっ♡

子宮っ

姉さんっ  
まってえ

そこっ  
ごりごり  
しないれえっ♡



だってっ♡  
エリナが  
かわいすぎる  
からあ♡  
もっともっ♡  
エリナのえっちな姿  
引き出したく  
なっちやうのお♡

諦めちゃっ♡  
だめ  
だけどおっ♡

あーっ  
やっ

お尻  
えっちっ♡  
おまんこ  
てえっ♡

あーっ  
やっ



愛する  
お姉ちゃんに  
弱い部分を  
徹底的に  
犯される  
貴女の顔を♡

もっと  
ユリナの可愛い  
顔を見せてえ♡

ひあぁ

ガマン  
できない♡

や…あつ♡  
ダメです♡  
顔見ちゃっ♡

ほっ♡  
あぁ♡  
ほっ♡

あ♡

んんん



この可愛い  
シコられ  
デカパイも♡  
もっとよく  
見せて♡

もう男には  
シコらせない♡

私だけの  
ものお♡

うあぁつ♡  
姉さん♡  
おっぱいまたあ♡

この  
引つ込み思案な  
乳首ちゃんも♡

ひにやあぁつ♡  
ちくひっ♡  
んおあおつ♡

んんん♡

あ♡

んんん

んんん



んもお  
感じすぎい♥

ユリナだけ  
こんなに  
しちゃうのは

さすがに  
不公平かしら♥

お尻に触手  
…んっっっ♥

私も…  
んっ♥



あああつ♥  
前も後ろも  
犯されながら

妹を犯す  
近親相姦っ♥

気持ち良すぎて  
幸せすぎてっ♥  
頭おかしく  
なっちゃっっっ♥

ユリナ♥  
ユリナ♥

素敵よ  
ユリナあ♥  
こんなに淫らに  
私を感じて  
くれているのね♥



もっど…  
もっと近くで♡  
ユリナを  
感じたいっ♡

あぁっ♡  
腸奥まで  
トロっトロお♡  
さすが  
何本ものちんぽを  
舐えてきたユリナの  
お尻のあゝな♡  
でもお  
これからは  
毎日犯し続けて  
私だけの穴に  
してあげる  
からあっ♡

貴女の  
一番奥  
までえっ♡

私の精液で  
全部上塗り  
してあげるっ♡

姉さんをつ♡  
助けなきゃっ♡  
今が最後のっ♡  
本当に最後の  
機会なのにつ♡

気持ち  
よすぎてっ♡  
何も考え  
られなくてえっ♡





姉さん♡

ねえさん♡



だめえ♡

何も…  
考えられない  
よお♡



いいのよ  
もう素直に  
なっても♡

ユリナは何も  
我慢しなくて  
いいの♡

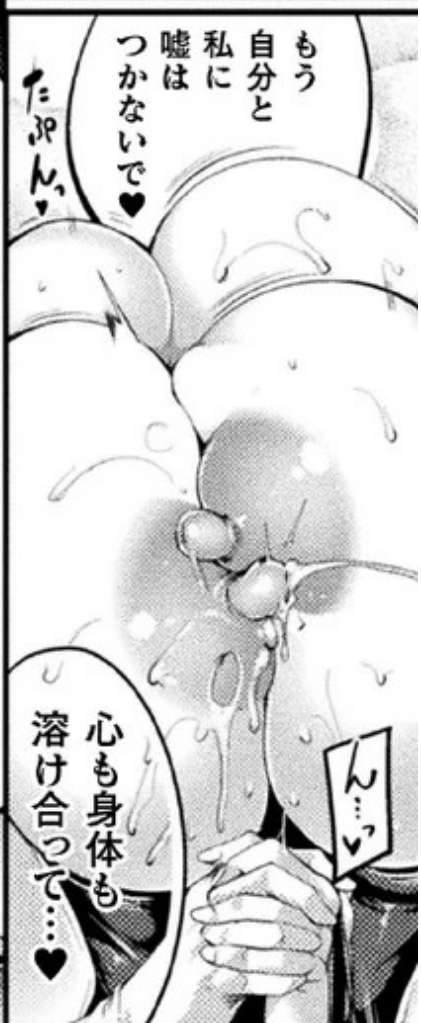


このままじゃっ♡  
おかしくなるっ♡  
本当に  
壊れてしまっっ♡



はああ♡  
ねえさん♡

私はもう…っ♡  
こんな快樂  
知って  
しまったらあ♡



もう  
自分と  
私に  
嘘は  
つかないで♡

心も身体も  
溶け合っっ♡



ああ♥嬉しい♥  
ユリナっ♥  
ユリナあっ♥

れろ

んいっ♥

は

姉さんとの  
行為をっ♥

もう  
拒む事  
なんてえ♥



姉っ♥

ユリナあ♥  
お願いっ♥  
ぎゅっ♥

私の愛っ♥  
全部  
受け止めてっ♥



私の愛を  
受け入れて  
くれたこと  
魔力紋を通して  
伝わってくるっ♥



んっ♥  
姉さん♥

もっ♥  
もっ♥  
もっ♥



また...  
射青  
るっ

ゴ  
ッ  
ッ  
ッ

ま  
あ  
っ  
っ  
っ  
っ

ッ  
ッ  
ッ  
ッ  
ッ  
ッ





神も血も性もない  
私達の間には  
愛と快樂だけ♥

もう  
何も考えなくて  
いいの♥



さあ…  
もう意地を  
張らなくても  
いいの♥

お姉ちゃんに  
全てを委ねて♥



私達を  
縛るものは  
もう何もない♥

まるで私の  
本来あるべき  
居場所のような  
心地よさ…♥



ああ…  
姉さんに  
包まれていく…♥



私達だけの  
時間を心ゆくまで  
愉しみましょう♥

んああ♥  
きもちいの  
またあ♥

姉さん♥  
きもちいの  
もつと  
くださあ♥

そつどのみち  
この快樂に逆らえないなら…  
いっそ溺れて…♥

END